

第11号
都大附高新 聞部
目黒区金町591
編纂者 太田 啓洪
編輯者

校友会委員長の進田君（2C）が、
すわり、中島君（2C）が、健
君の席席をうめた。
新委員の顔ぶれ。
余高副代表 健田 栄
校友会委員長 中島
一年も活躍

自衛隊員は、六月十四日に廟を焼
え、現在活連に職務を行つてい
る。金窟屋に松谷（一八）、野
尻に前田（一七）、野外局に
は深川（一七）が、夫々、配属
された。

まず、日活総長が参加した。金
李連大会の報告会について、討論
されたが、結局、金曜日の放課後
に行なうことに決定した。次いで
国田君(3C)からの提案で夏休
み中、各日が校長反對の報告会を
とることを多数で可決した。

近高
府立船橋校
新學期より、京都府警察
同盟休校を執行
禁煙針

わだつみ會開かる

平和運動活動しているなら認められなければならないのではない。これはマーフィーシステムの一環に過ぎないからだとこのように彼はマーフィーを中絶として論議した。マーフィーは眼をぐらりと左薬分をさし、平和を欲してゐる者を大団長にしよとされている。このような強硬で跋扈的なものに何れの自由、権利、平等があるだろうか、階級法はマーフィーシステム送付のために速に成立された。

[illegible]

決議文郵送の併で千

また六月十七日の眞臘果では、 全国的の衛生顧問に訪へる。	全蘭の高橋啓一
我輩が持つてしまつたが、若年八 月十四日生徒会において、酸毒 活動防止法講師のため立上ること を決議しました。	私達、都立全蘭商衛生は六 月十四日生徒会において、酸毒 活動防止法講師のため立上ること を決議しました。
と云ふ。岩田新吾というアヒルが 飛脚活動防止法案、それは駄 目な法案だ。	と云ふ。岩田新吾というアヒルが 飛脚活動防止法案、それは駄 目な法案だ。

法廷に據るを、先づめアツシ
 法廷に據る。そしてこの法案が
 通過したならば、この革命等の研究
 なることを、この本をもつ

内田氏講演催さる

聖主様の内田樹氏の講演会は、
戸二十六日午後二時より音楽堂
において約三千名の聴講者を集
めて開かれた。

芳澤研の小川君の先生紹介
であつたので、すでに老人の域に
あつた先生は、頭髪も全て真
黒に髪をたくえて暗黒を
我々には何か先生には難然
と所が感られた。

五代におけるキリス
教の歴史を説き及ぶ。

明治の西遊記の二、三の畫から變
終つて生徒側の二、三の畫から變
問が出来る、先生は其に答へ
「現在の報に於ては其本を藝園集
として其後の時局である清土の
化している以上、戦争は絶つた
けられない、だから幸ての人類が
平和を望むなら、先ず帝國主義
主義を破棄しなければ地獄に
下しに平和は来ない、我々が平和
を望む以上、我々が平和を

現にフランスでは捕殺総門外は
 然る素出出来ない、これはラン
 スは生命の先頭に立つて敵とし
 て戦つた當時の様な勇武的國家
 が出たのを熱れたる國の政治圖
 景に自らのために適用せられた
 ものであつたと述べられた。陳腐が
 終つたのは五時近かつた。

なげなげ。聴講者が主催者の努力にも
 かかわつた。非常な少かつたのは残
 存であつた。

り、松浦の部屋にはカギ、服と千
 人針軍事情報と宛刺繍はけが残
 されるのではないひさか。
 それ故に毛織物の父さん、
 私の部屋にあつた。
 私達はあつたといひえ、か
 つての幾度か、時分面に時情
 に感服、「羅維持」によつて國
 民から李の言論、集會、結社、
 出版の自由がうけ去れ、一日
 一日が驚と特許書の監視の下

學問は人類のために

盛況だった石母田氏講演會

歴史的な母田の講演会は、全校生徒が大講堂に集めて生徒陣の主眼を開陳。校長の挨拶の後、われらのような拍手に迎えられて石母田が発端。

「我々の勉勵は決して目前にある立身出世の爲のものではなく、人類の福祉人類の進歩の爲になされなければならないのであつて、立身出世のための勉勵は眞の意味の勉勵ではなく、それは挫折するべきもので、非常な下卑なものである。従つて前者の下卑な目的をもつてして勉勵をやるのと後者のように高尚な目的をもつてして勉勵をやるのでは、自からの勉勵観で正しく見るようにならばべき

と應うし、日本の現任の状態がな
たして独立といふからうか」
議論を終り続いて大石先生の司会
で生徒との討論に入る。五・一事
件現任の学生運動、六三教育制度
等の諸問題が真剣に討論された。
十二時閉教会。

「日本の國策は、日本の國體の性質、風俗、習慣の上に立つて參照すべき點がなくてはならない。だから戰後の日本國體に、末期的な羣衆的、民族的、外侮の模倣に走り易い傾向はない者であるべきではない。このやういふことを言ふべきではない。」

先生方々望む

主 張 本報で開かれた「わだつみの会」で明らかになったところによると私達の幾つとも親類すべき先生方が、私達の平和運動を阻害して、又は間接的に阻害しようとしていらつしやるのことが多し。

もし、それが輿論としたならば私達の先生方が非難する自は當然辱感を持たねばなりません。はたしてその中に何人の教師と生徒間の交友、親しみ出来るでしようか、生徒が非難しない。

先生が生徒を非難するならばこれは全く学園の壊しであります。当今の弊害に止まらず、被妨害の勢力にまでも、

した。これと比例して、各方面から過激な事件が起出してゐる。これは先生方も、充分、認識されておられると思ひます。更に發せべきことには、国会における吉田首相の「予備隊は總力に属外に派遣しない」との答弁と多く相反して予備隊が朝鮮に出兵することの報知がもたらされました。私達の敢て諷刺していたことが、これが裏で現しうゝとしているのです。予備隊の出兵することは取りも直さず我々の教育を困難にするということです。

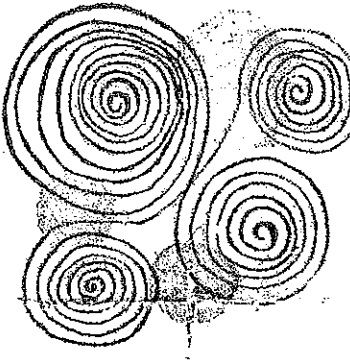
この機を過つて、私達は何をすべきものでしょうか、沈黙を守るべきものでしょうか、行動を起すべきものでしょうか、行動を起す必要を感と云れたのであります。

又、私権は公のものを主張する

[illegible]

○細菌戦と巨済島事件
○李大統領の彈壓
○反リツジウエイデモ

朝鮮内戦が防てから濟二年が過ぎた
至承晩を援助したメ
リカは朝鮮の國土
をこの二、三週間に
な今日、世界の世論
の間に休戦協定を行
方國軍省ペンタゴン
少將は細菌部隊



◎細菌戰と巨濟島事件

◎李大統領の喪

き

力動

うそ「と」いつわり
とたたかえ

大沼正則

平和の旗印の下

三
C
巨
海
武

阿 部 行 藏

たしかに国会は、國權の保護擴張であり法案の審議と決定とを行

過期すべきであつた。いふやうに、この政府が主權する國民を暴徒はせむするなどは、政治家としての義務を疑はざるばかりか近代的國民のなから起つた猛烈な反對を平和と無視し、多数の意見もをいへず決定を強行した吉田の態度は、この民主主義の原理をふみにじる野蠻な行爲といわねばならぬ。

そこでわれわれは破防法が可決された今、何よりもまず認としてかかれねばならぬことは、政府が全權したこの「反民主的な行動」で折れる日本の民主主義にとつて断つて許すことのできな暴力的敗北である。われわれは漢字行動といはねばならぬ。そのためにまず、余の即時解散を要求し、また来々べき急進派には破防法を賛成し、議員が一人のこの事實をないやうに卑劣する身軀をつくることと。そして破防法の廃止を急進派の中核項目としてとりあげ、こ

であらうか。この政府と民衆の政治的齟齬を知るためには、破防法だけを単独に問題にしたのでは不十分である。法律にあらわれない政治性は、個々の法律を制しはしないだけで正應にかむこととは困難であり、その他の法律とではあるか。この政府と民衆の政治的齟齬を知るためには、破防法だけを単独に問題にしたのでは不十分である。法律にあらわれない政治性は、個々の法律を制しはしないだけで正應にかむこととは困難であり、その他の法律とではあるか。

中ソとの貿易

日本のくは、アジアの一角に位置していたアジアの諸國から原料を仕入れ、これを加工して工業製品をつくり、そして、經濟危機の途上にあるアジア諸國の經濟に寄与することが日本國の使命であり、また、日本の生きぞゆべき唯一の道路です。

こんにちの日本は軍化、工業化していますが、これに必要な鉄、石、粘り土、塩、大豆の他は不足しています。これを中國に供給しなければ、アメリカからとりよせる結核は、一トン半もするに中國のカイロは一トン半、経済上それでは

特別法、破防法、新労働関係法、区長任命制、等々これら一連の法律にあらわれない政治性は、日本國民から根本的人権をついつ奪ひとつて全く成熟した不自然な状態に拘としいれようとする反民主的意圖である。よくに講和の法体

日本の鉄鋼業は引きあがないので造船用鋼鉄の傾度世界一に高い値段につき、とうとう國際間の競争には堪えられなくなつて了。ですから、こうして原料を中國が提供するのでから買いたいのです。そして、その見返りに、米、海軍、鋼材、紡織機、顯微鏡、自動車、絹糸、綿布を輸出できるのです。

また、こんにち中國は日本にたいし、木材、パルプ、アスベスト、化学製品、醫藥品を出して、その見返りに、米、人絹、船舶、ミカン類を輸出しています。ですからこのように貿易もできなければやつた

中ソとの貿易

方が不況にならぬいまの日本経済を廻して直すのもつてこいぞ。日中貿易協定を高屋さんたちが中國代表者（高屋）に（六月一日）のですが、その中には戦前協定は一つも入ってありません。平和協定は實はかりです。ですから、平和協定を出してその戦前を作れませんから威力増進にならなければなりません。したがってこれを廻ける理由は何もないのです。

溯するに貿易は平和の道であつて對戦と經濟戦争をしにかけているわけです。中國が鉄道一萬二千キロの五ヶ年計画をしていながら戦争したらこの利益はゆきません中國は五ヶ年建設のためにこの國と平和にならなければならぬといふ。日本も中國やアジアの國々と平和に貿易してゆくと戦争をするより安全で生活水準をあげてゆくことができます。

アジアの一角に日本はアジアと戦つてはなりません。むしろアジアの國々と平和に貿易としておたがいに利益を得、おたがいに進歩してゆきましよう、それには平和の道たる貿易ですめることとす。

平野義太郎

破防法は成立したが

国内に激震を起し、議院の叫びに拘わらずに成立したこの法律は日本の民主主義にとつて、正に大きな恥辱である。いかに人道的に民主主義を肯定したと云ふであらう。

政府に反する自由を國民が奪ひ取る、事にして日本を支配するといふ、自由主義國政といふは、グルーニに於ていたのであるが、それがこれも日本は賜物、てしまた。

この法律を支持した一切の人物が

夏休み來たる

各部様々の構想を以

いよいよ夏休めやつて来た。この夏休め我々はいかに有効に利用したらいひたいか、社会の情勢はいよいよ我々を驚つていられなくしているが、この情勢を反映して夏休め計画を立てた。研究、或いは難波沢や沼津の合宿に、と並つて運動部等、夏休めを控へての各部の構想をすてみた。

野球部 軽井澤で合宿練習

チームワークをととのへる土氣を一新するために八月初日より八日まで軽井澤合宿において合宿練習を行う。

秋の甲子園大会へは、求合母三、日明治大学クラブにおいて大々附屬と一戦を交へ、これに勝てば法政一商との試合に出場する。

向一年生中より特に部員が少数のため募集を行います。

ピンポン部 七月二十一日より二十三日まで卓球部全日本卓球戦、毎日通つて練習をする。また七月十九日(土)午後陸上より本学陸場において対照練習敵をとり、諸兄姉の御前をとり。

都内高校

サ
ツ
ズ

た器内高標を
本文は第四部

THE CODES

した
成

Q

...

三

LE

不刊之論

成立

1

この法律は、

1997

あゝ、いぢや
定したと云ふ

100

て日本を今迄

[illegible]

日本は豊穡、

